

外観・エントランス



名古屋デザイナー学院は、様々なデザイン業界で活躍できるプロを育てるデザインの総合校として1968年に開校。エントランスのオブジェは「フラールン-創造-」と名付けられた学院のシンボルである。

改修前トイレ



改修前のトイレは、床・壁がタイル張りで和式便器中心で、「古い・使いにくい・清潔感がない」という声が学生から上がっていた。

3F 女性トイレ 洗面コーナー



白を基調としデザイン性を感じさせる、明るく清潔感に満ちたトイレ空間。化粧鏡は、学院の象徴である「フラールン」をモチーフとしたデザインで、個性的な雰囲気を演出している。

トイレ構想図



インテリアデザイン学科の学生が実践授業の一環で、トイレ改修プランのイメージスケッチを作成した。

3F 女性トイレ 入口



エネルギッシュな赤色のドアが印象的なトイレ入口。トイレサインも学生のデザインを採用している。

3F 女性トイレ 大便器ブース



3ヶ所ある大便器ブースは、一人ひとりの個性ある学生が集まっていることを、赤・青・黄色の3色で表現している。黄色のブースは、大胆な花柄の壁紙を採用した元気になる空間。

3F 女性トイレ 大便器ブース



青色のブースは、アーキテクトをテーマとした壁紙を採用した、クールで清々しい空間。

3F 女性トイレ パウダーブース



「フラールン」をモチーフとしてデザインされた間仕切り壁と床を1段立ち上げ、特別感を感じさせるパウダーブース。ヘアアイロンや携帯電話の充電ができるように、コンセントも用意されている。

建築概要

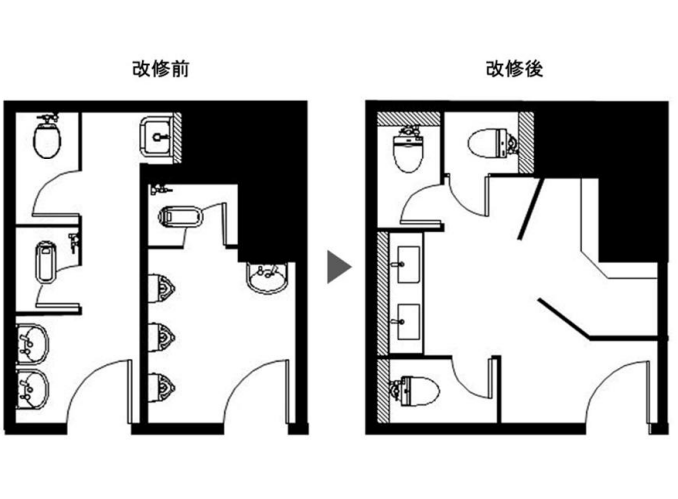
名 称	専門学校名古屋デザイナー学院
所 在 地	名古屋市中区5-1-3
施 主	学校法人名古屋安達学園
設 計	インテリアデザイン学科学生 (デザイン設計指導: 有限会社スタジオタイムズ)
施 工	大末建設株式会社
竣 工 年 月	(改修)2015年4月

3F 女性トイレ 大便器ブース



赤色のブースは、ハート柄のイラストが印象的でフェミニンな壁紙を採用。各ブースの壁紙は、「かわいらしさ」をコンセプトに選定している。

3F 女性トイレ 図面



女子学生の増加に伴い、女子学生がよく利用する3Fトイレを女性専用トイレに変更。大便器は、学生の要望を反映しすべて洋式便器に変更し、ウォシュレットを設置している。

水まわりの特長

<改修の経緯>
名古屋デザイナー学院は、さまざまなデザイン業界で活躍できるプロフェッショナルを育てるデザインの総合校として1968年に開校。校舎は築30年が経過し、トイレも「古い・使いにくい・清潔感がない」という声が上がっていた。そこでトイレの満足度向上を図るためトイレの改修工事を実施。改修に当たっては、近年の女子学生増加に伴い、女子学生がよく利用する3Fトイレを、女性専用トイレに変更。トイレプランは、インテリアデザイン学科の学生が授業の一環として取り組み、イメージスケッチを作成するなど、学生のこだわりや意見を反映したトイレ空間を目指した。

<トイレの特長>
白を基調とした明るく清潔感のあるトイレ空間を実現。3ヶ所ある大便器ブースは、赤・青・黄色をテーマカラーに、大胆な柄の壁紙を採用。異なった雰囲気のトイレ空間を楽しむことができる。洗面コーナーの化粧鏡やパウダーブースの間仕切り壁は、名古屋デザイナー学院の象徴である「フラールン」をモチーフにデザインされ、個性的な空間を演出。大便器は、学生の要望を反映しすべて洋式便器を採用し、ウォシュレットを設置。洗面器の水栓金具は、非接触タイプの自動水栓を採用している。